

## 目次

### はじめに

文字板の表示

りゅうずを使う

日付の動き方について

充電する(ソーラー充電)

本機の便利な使い方

### 時刻合わせについて

標準電波で時刻を合わせる

- 概要
- 受信に適した場所
- 標準電波の受信範囲
- 自動で標準電波を受信する
- 手動で標準電波を受信する
- 受信のご注意

時計を操作して時刻を合わせる

- タイムゾーンを設定する
- 時刻や日付を設定する
- サマータイムを設定する

前回の時刻合わせ結果を確認する

病院内、飛行機内で使うとき

### スマートフォンと一緒に使う (モバイルリンク機能)

準備する

- ① アプリケーションをインストールする
- ② Bluetooth を設定する
- ③ ペアリングする

自動で時刻を合わせる

針や日付の位置を補正する

スマートフォンを探す(携帯電話探索機能)

時計の各種機能を設定する

時計の充電量を確認する

接続

- 時計とスマートフォンを接続する
- 時計とスマートフォンの接続を解除する
- 病院内、飛行機内で使うとき
- ペアリングを解除する
- スマートフォンを買い替えたとき

### 針や日付の補正

針や日付の位置を補正する

### 補足

都市(タイムゾーン)一覧

対応するスマートフォン

仕様一覧

モバイルリンク機能に関する注意事項

無線に関するご注意

商標、登録商標について

### 困ったときは

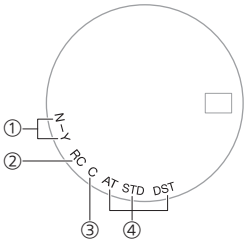
## はじめに

時計の概要と、便利な使い方を紹介します。

### 参考

- この操作ガイドに記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

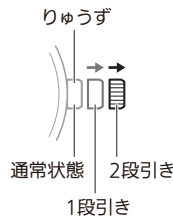
## 文字板の表示



- ① 前回の受信結果/自動時刻合わせの設定  
秒針が前回の受信結果を示します。  
[Y(YES)] : 自動時刻合わせに成功  
[N(NO)] : 自動時刻合わせに失敗  
秒針が自動時刻合わせの有効/無効を示します。  
[Y(YES)] : 自動時刻合わせが有効  
[N(NO)] : 自動時刻合わせが無効
- ② [RC]  
標準電波を受信中に秒針が示します。
- ③ [C]  
スマートフォンと接続中に秒針が示します。
- ④ サマータイムの設定  
サマータイムの設定を秒針が示します。

## りゅうずを使う

### ● 早送り/早戻しする



### 重要

- 防水性能の低下や衝撃を受けたときの損傷を防ぐため、操作が終わったら必ずりゅうずを元に戻してください。
- りゅうずを戻すときは、強く押し過ぎないようにご注意ください。

りゅうずを 1 段または 2 段引いた状態で素早く繰り返し回すと早送りまたは早戻しができます。早送り中に再度りゅうずを素早く繰り返し回すと、針の動きが速くなります。

### ● 早送り/早戻しを解除する

りゅうずを逆方向に回す、またはボタンを押します。

### 参考

- りゅうずを引いた状態で 2 分以上何も操作しないと、操作が効かなくなります。その場合は、りゅうずをいったん戻し、再度引いてください。

## 日付の動き方について



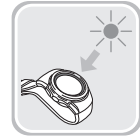
- 午前 12 時(深夜 12 時)になると約 10 秒から約 40 秒かけて日付が変わります。
- りゅうずを引いた状態では日付が正しく表示されない場合があります。

## 充電する(ソーラー充電)

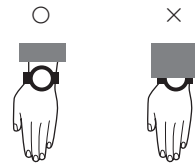
この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー(二次電池)に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。

### ● 充電する

時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いて充電してください。



腕につけているときは、文字板(ソーラーパネル)に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板(ソーラーパネル)が一部でも隠れていると発電効率が低下します。



### 重要

- 充電時に、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
  - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
  - 白熱灯などの発熱体に近い所
  - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

### ● 充電不足や充電切れ

針の動きで、充電量が不足しているかどうかわかります。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。

### 重要

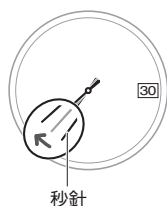
- 充電不足や充電切れになったときは、文字板(ソーラーパネル)に光を当てて速やかに充電してください。

### 参考

- 充電が切れた状態で光に当て続けると、秒針が反時計回りに動き、57 秒の位置で停止します。これは充電を開始したことを示します。

## 充電不足のとき

秒針が2秒ごとに動きます。



## 充電切れのとき

すべての針と日付が停止します。



## ●充電時間の目安

充電時間の目安として、下の表をご活用ください。

### 1日、使用するために必要な充電時間

光量(ルクス)	充電時間
50,000	8分
10,000	30分
5,000	48分
500	8時間

### 充電量の回復に必要な時間

- 晴れた日の屋外など(50,000ルクス)

充電切れ → 充電量:中	2時間
充電量:中 → 充電量:高	19時間
充電量:高 → 満充電	5時間

- 晴れた日の窓際など(10,000ルクス)

充電切れ → 充電量:中	6時間
充電量:中 → 充電量:高	70時間
充電量:高 → 満充電	19時間

- 曇りの日の窓際など(5,000ルクス)

充電切れ → 充電量:中	9時間
充電量:中 → 充電量:高	113時間
充電量:高 → 満充電	31時間

- 蛍光灯下の室内など(500ルクス)

充電切れ → 充電量:中	101時間
充電量:中 → 充電量:高	—
充電量:高 → 満充電	—

## 参考

- 実際の充電時間は環境によって異なります。

## ●節電(パワーセービング機能)

午後10時から午前5時50分の間に、時計を暗い場所に約1時間置いておくと秒針が停止し、レベル1の節電状態になります。この状態が6~7日続くと、すべての針が停止し、レベル2の節電状態になります。

レベル1:

基本的な時計の機能は作動しています。

レベル2:

日付のみが作動しています。

## 参考

- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。

## ●節電状態を解除する

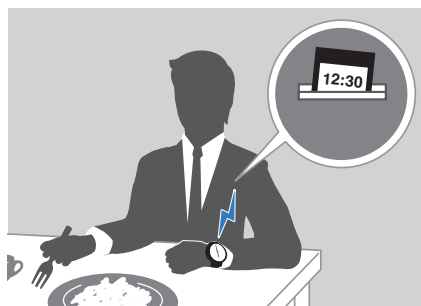
Aボタンを押す、りゅうずを操作する、または時計を明るい場所に置くと、節電状態は解除されます。

## 本機の便利な使い方

本機とスマートフォンをペアリングすることで、時計のさまざまな機能を簡単に使うことができます。

### 時刻を自動で合わせます

- 🕒 [自動で時刻を合わせる](#)



その他、時計のさまざまな設定がスマートフォンで操作できます。

まずは、時計とスマートフォンをペアリングしてください。

- 🕒 [準備する](#)

- 時計とスマートフォンをペアリングするには、カシオオリジナルのアプリケーション「CASIO WATCHES」をスマートフォンにインストールする必要があります。

## 時刻合わせについて

この時計は、スマートフォンと接続したり、電波を受信したりして日付や時刻を合わせるすることができます。

### 重要

- 飛行機内など電波の受信を禁止または制限されている場所では、自動時刻合わせを無効にしてください。

- 🕒 [CASIO WATCHES](#) で設定する場合

- 🕒 [時計を操作して設定する場合](#)

以下のチャートを参考にして、自分の生活スタイルに合った方法で時刻を合わせてください。

スマートフォンをお使いですか？

スマートフォンと接続して時刻を合わせることをお勧めします。

🕒 [自動で時刻を合わせる](#)

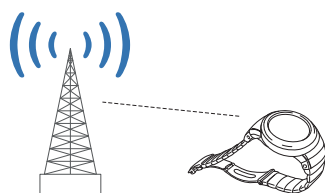


標準電波が受信できる地域にお住まいですか？

標準電波を受信して時刻を合わせることができます。

🕒 [標準電波の受信範囲](#)

🕒 [タイムゾーンを設定する](#)



上記以外

接続できるスマートフォンがなく標準電波も受信できない場合は、時計を操作して時刻を合わせることができます。

🕒 [時計を操作して時刻を合わせる](#)



## 標準電波で時刻を合わせる

### 概要

標準電波を受信して、時計の時刻や日付を合わせることができます。

### 重要

- 電波を受信して正しい時刻を表示するには、タイムゾーンを使用する地域に設定する必要があります。
- スマートフォンと接続してご利用の場合で、前日に一度もスマートフォンと接続して時刻合わせが行われなかったときは、標準電波を自動で受信して時計の時刻を合わせます。

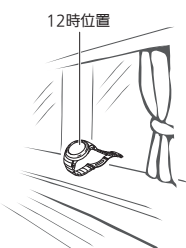
### 参考

- 標準電波は、受信できる地域が限られています。標準電波を受信できない地域で使う場合は、スマートフォンと接続して時刻を合わせてください。
- 🕒 [標準電波の受信範囲](#)

## 受信に適した場所

窓際で電波を受信できます。

- 時計の 12 時位置を窓に向けて置いてください。
- 金属は避けてください。
- 時計を動かさないでください。
- 時計を操作しないでください。



### 参考

- 以下の場所では、標準電波を受信しにくくなります。
  - ビルの中およびその周辺
  - 乗り物の中
  - 家庭電化製品、OA 機器、携帯電話などの近く
  - 工事現場、飛行場など電波障害が起きる場所
  - 高圧線の近く
  - 山間部、山の裏側

## 標準電波の受信範囲

### ●日本(JJY)

日本の標準電波送信所は、福島県のおおたかどや山と福岡県/佐賀県のはがね山に位置します。

標準電波の受信範囲は、各送信所を中心として約 1,000km 以内です。

### ●中国(BPC)

中国の標準電波送信所は、中国河南省の商丘市に位置します。

標準電波の受信範囲は、商丘送信所を中心として約 1,500km 以内です。

### ●アメリカ(WWVB)

アメリカの標準電波送信所は、コロラド州フォートコリンズに位置します。

標準電波の受信範囲は、フォートコリンズ送信所を中心として約 3,000km 以内です。

### ●イギリス(MSF)/ドイツ(DCF77)

イギリスの標準電波送信所は、カンブリア州アンソーンに位置します。

ドイツの標準電波送信所は、フランクフルト南東のメインフリンゲンに位置します。

標準電波の受信範囲は、各送信所を中心として約 1,500km 以内です。

### 参考

- 標準電波の受信範囲内でも地形、天候、時期(季節)、時刻、無線ノイズの影響により受信できないことがあります。

## 自動で標準電波を受信する

午前 12 時(深夜 12 時)から午前 5 時の間に標準電波を受信して、自動で時刻や日付を合わせます。1 日 1 回受信に成功すれば、その日は自動受信をしません。

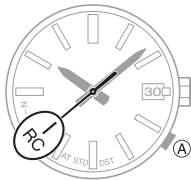
- 窓際のような受信に適した場所に時計を置きます。
  - 標準電波を受信中は、秒針が [RC] を示します。
  - 受信に成功すると、自動的に時計の時刻と日付が合います。

### 参考

- 受信には約 2 分から約 10 分かかります。最大で約 20 分かかる場合もあります。
- スマートフォンと接続して時刻を合わせた場合、接続した日と翌日は標準電波を自動受信しません。

## 手動で標準電波を受信する

- 窓際のような受信に適した場所に時計を置きます。
- A ボタンを 0.5 秒以上押し続け、秒針が [RC] に移動したら指を離します。  
標準電波の受信が始まります。標準電波を受信すると、時計の時刻と日付が合います。



### 参考

- 受信には約 2 分から約 10 分かかります。最大で約 20 分かかる場合もあります。
- 昼間よりも夜間のほうが標準電波を受信しやすくなります。
- スマートフォンとペアリングしている場合は、この操作はできません。

## 受信のご注意

- 電波の受信による時刻合わせができないときは、平均月差 ±15 秒の精度で動きます。
- 電波を受信して時刻合わせをするときに、時計内部の演算処理などにより若干(1 秒未満)のずれが発生します。
- 時計が以下の状態のときは、標準電波を受信できません。
  - 充電不足のとき
  - 節電レベル 2 のとき
  - りゅうずを引いているとき
- 中国は 2018 年 7 月の時点でサマータイム制度を導入していません。今後この制度を導入した場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。

## 時計を操作して時刻を合わせる

### タイムゾーンを設定する

この時計を使用する都市のタイムゾーンを設定します。

#### 重要

- お使いの地域のタイムゾーンに設定していないと、標準電波を受信したときに、時計が正しい時刻を表示しません。

- りゅうずを 1 段引きます。

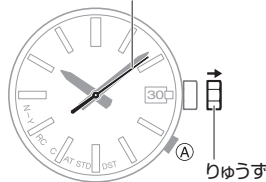
秒針が現在設定しているタイムゾーンを示します。

- タイムゾーンは、時計の 0 秒位置を時差 ±0 として、前後の秒の位置で示します。目的のタイムゾーンの位置については、下記をご覧ください。

[📍都市\(タイムゾーン\)一覧](#)

#### 東京(時差+9 時間)の場合

タイムゾーン(9秒位置)



- りゅうずを回して、タイムゾーンを変更します。
- りゅうずを元に戻します。

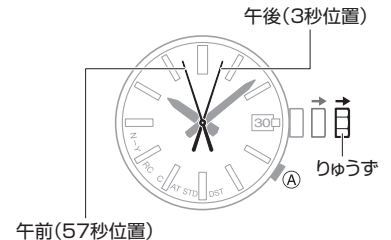
## 時刻や日付を設定する

- りゅうずを 2 段引きます。

「時」と「分」を設定できる状態になります。

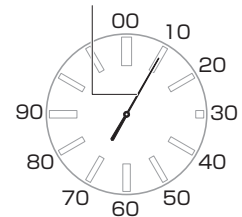
現在時刻の午前、午後を、秒針の位置で示します。

- 「57 秒」は午前、「3 秒」は午後を表します。



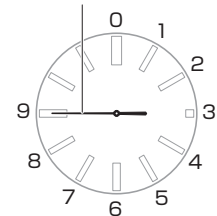
- りゅうずを回して「時」と「分」を合わせます。
- A ボタンを押します。  
「年(10 の位)」を設定できる状態になります。
- りゅうずを回して秒針を「年(10 の位)」に合わせます。
  - 年は西暦(20xx)で合わせます。

年(10の位)



- A ボタンを押します。  
「年(1 の位)」を設定できる状態になります。
- りゅうずを回して秒針を「年(1 の位)」に合わせます。

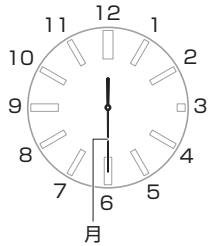
年(1の位)



7. A ボタンを押します。

「月」を設定できる状態になります。

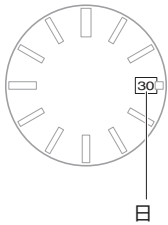
8. りゅうずを回して秒針を「月」に合わせます。



9. A ボタンを押します。

「日」を設定できる状態になります。

10. りゅうずを回して「日」を合わせます。



11. 時報に合わせてりゅうずを戻します。

## 参考

- 日付と時刻を合わせても時計が正しい日時を示さない場合は、針や日付の位置を補正してください。

🔗 CASIO WATCHES で補正する場合

🔗 時計を操作して補正する場合

## サマータイムを設定する

時計を使用している地域がサマータイムに移行したときに、時計の時刻をサマータイムに設定できます。

[STD]: 常にスタンダードタイムで表示します。

[DST]: 常にサマータイムで表示します。

## 重要

- タイムゾーンを、標準電波を受信できる地域に設定した場合は、サマータイムの設定を[AT] (オート) にすることもできます。サマータイムの設定を[AT]にすると、サマータイムに移行後初めて標準電波を受信したときに、時計の時刻がサマータイムに切り替わります。また、サマータイム期間が終了したときも、終了後初めて標準電波を受信したときに、スタンダードタイムに戻ります。

標準電波を受信できる地域については、以下をご覧ください。

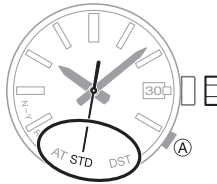
🔗 都市(タイムゾーン)一覧

1. りゅうずを 1 段引きます。

秒針が現在設定しているタイムゾーンを示します。

2. A ボタンを 1 秒以上押し続けます。

A ボタンを 1 秒以上押し続けるたびに、サマータイムの設定が切り替わります。



3. りゅうずを元に戻します。

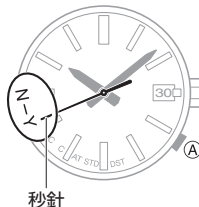
## 前回の時刻合わせ結果を確認する

1. A ボタンを押します。

秒針が前回の受信結果を示します。何も操作をしないまま 9~10 秒経過すると現在時刻に戻ります。

[Y(YES)]: 前回の時刻合わせが成功

[N(NO)]: 前回の時刻合わせが失敗



## 参考

- 標準電波を受信、またはスマートフォンと接続して時刻を合わせていても、その後手動で時刻や日付を変更した場合は、秒針が[N(NO)]を示します。

## 病院内、飛行機内で使うとき

病院内や飛行機内など、自動で標準電波を受信したり、スマートフォンと接続しては困るような場合、自動時刻合わせを無効にできません。自動時刻合わせを有効に戻すときも同じ操作です。

1. A ボタンを押します。

秒針が前回の受信結果を 9~10 秒間示します。



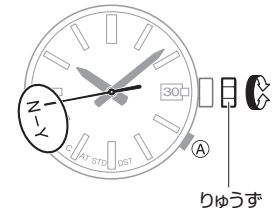
2. 手順 1 から 10 秒以内にりゅうずを 1 段引きます。

- 手順 1 の操作から 10 秒以上経過したためりゅうずを引く前に秒針が通常の秒運針に戻った場合は、手順 1 からやり直してください。

3. りゅうずを回して自動時刻合わせを無効にします。

[Y(YES)]: 自動時刻合わせが有効

[N(NO)]: 自動時刻合わせが無効



4. りゅうずを戻します。

## 参考



- スマートフォンとペアリングしている場合は、CASIO WATCHES で自動時刻合わせを無効にすることもできます。

🔗 CASIO WATCHES で自動時刻合わせを無効にする

## スマートフォンと一緒に使う (モバイルリンク機能)

時計とスマートフォンを Bluetooth で接続することで、時計の時刻を自動で合わせたり、時計の設定を変更したりできます。

### 参考

- この機能は、CASIO WATCHES が起動しているときのみ使用できます。
- この章では、時計とスマートフォンを操作します。  
 : 時計を操作します。  
 : スマートフォンを操作します。

## 準備する

### ① アプリケーションをインストールする

Google Play または App Store で、カシオオリジナルのアプリケーション「CASIO WATCHES」を検索して、スマートフォンにインストールしてください。

### ② Bluetooth を設定する




スマートフォンの Bluetooth 設定をオンにします。

### 参考

- 設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

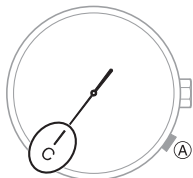
### ③ ペ어링する

時計とスマートフォンと一緒に使うには、最初にペ어링する必要があります。

1. ペ어링相手のスマートフォンを、時計の近く (1m 以内を推奨) に置きます。
2.  「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
  - 「マイウォッチ」タブの  をタップして、該当する製品名を選択してください。
3.  A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。

4.  画面に従って操作して、ペ어링します。

- 時計とスマートフォンが接続すると、秒針が [C] の位置を示します。
- ペ어링に失敗した場合は、手順 1 からやり直してください。



### 参考

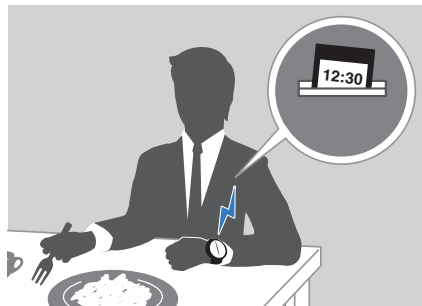
- CASIO WATCHES を初めて起動したときに、位置情報の使用を許可するかどうかのメッセージがスマートフォンの画面に表示されます。位置情報をバックグラウンドでも使用できるように設定してください。

## 自動で時刻を合わせる

毎日決まった時刻にスマートフォンと接続して、時計の時刻を自動で合わせます。

### ● 使い方


この時計は 1 日に 4 回の時刻合わせがスケジュールされています。(イラストのように) 普段の生活の中で自動的に時刻を合わせるので、そのままお使いになれます。



### 重要


- 以下のような場合は、自動で時刻を合わせることができないことがあります。
  - スマートフォンと時計が離れた場所にある
  - 電波干渉などで通信できない
  - スマートフォンのシステム更新を実行している
  - CASIO WATCHES が終了している

### 参考

- スマートフォンと接続しても時計が正しい日時を示さない場合は、針や日付の位置を補正してください。  
 針や日付の位置を補正する
- 時刻合わせのタイミングは、午前 12 時半頃、午前 6 時半頃、午後 12 時半頃、午後 6 時半頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻が合います。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。

### ● すぐに時刻を合わせたい

時計とスマートフォンを接続すると、時計の時刻を合わせることができます。今すぐ時計の時刻を合わせたいときは、以下の手順で時計とスマートフォンを接続します。

1. スマートフォンを、時計の近く (1m 以内を推奨) に置きます。
2.  A ボタンを 0.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。



時計とスマートフォンが接続すると、秒針が [Y(YES)] に移動した後、時計の時刻が合います。

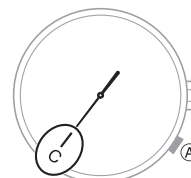
- 時刻合わせが終わると、接続が終了します。



## 針や日付の位置を補正する

自動時刻合わせをしても針や日付の位置が合っていないときは、CASIO WATCHES を使って針や日付の位置を補正できます。

1.  「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2.  A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。時計とスマートフォンが接続されます。



3.  画面に従って操作して、針や日付の位置を補正します。

### 参考

- 針によっては別の針と連動しているため、複数の針を同時に補正する必要があります。

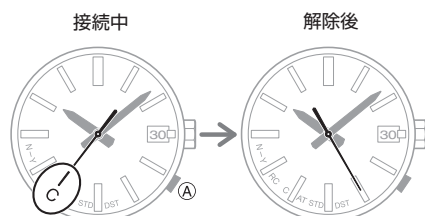
## スマートフォンを探す(携帯電話探索機能)

時計の操作で、スマートフォンの音を鳴らして探すことができます。スマートフォンがマナーモードに設定されていても、強制的に音が鳴ります。

### 重要

- スマートフォンの音を鳴らすことが禁止されている場所では、この機能を使わないでください。
- 大音量が発生しますので、ヘッドホン使用時にこの機能を使わないでください。

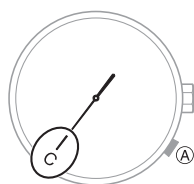
1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、A ボタンを押して接続を解除します。



2. A ボタンを 5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。

時計とスマートフォンが接続すると、秒針が一回転しスマートフォンの音が鳴ります。

- スマートフォンの音が鳴るまで数秒かかります。



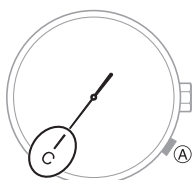
3. A ボタンを押して音を止めます。

- 音が鳴り始めてから 30 秒間は、時計のボタン操作で音を止めることができます。

## 時計の各種機能を設定する

Bluetooth 接続を自動で切断する時間などの時計の設定は、CASIO WATCHES で変更できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。  
時計とスマートフォンが接続されます。

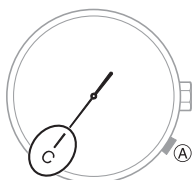


3. 設定したい内容を選び、画面に従って操作します。

## 時計の充電量を確認する

CASIO WATCHES で時計の充電量を確認できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。  
時計とスマートフォンが接続されます。



3. CASIO WATCHES で充電量の表示を確認します。

## 接続

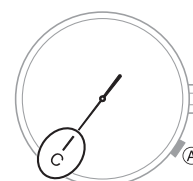
### 時計とスマートフォンを接続する

ペアリングが完了している時計とスマートフォンを Bluetooth 接続します。

- ペアリングしていないときは、下記を参照し、ペアリングを完了してください。

#### ③ ペアリングする

1. スマートフォンを、時計の近く(1m 以内を推奨)に置きます。
2. 秒針が [C] を示していないときに、A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。  
時計とスマートフォンが接続されます。



### 重要

- 時計とスマートフォンを接続できないときは、CASIO WATCHES が終了している可能性があります。スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてアプリを起動してから、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。

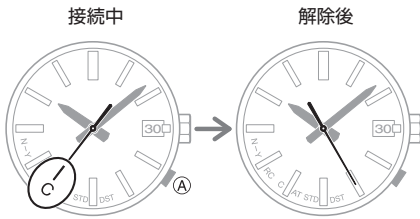
### 参考

- 接続中に一定時間何も操作しないと、自動で接続は解除されます。接続を維持する時間は、CASIO WATCHES の「時計設定」→「アプリとの接続時間」で、3 分、5 分、10 分から選ぶことができます。



## 時計とスマートフォンの接続を解除する

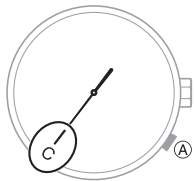
A ボタンを押すと、Bluetooth 接続が解除され秒針が通常の動きに戻ります。



## 病院内、飛行機内で使うとき

病院内や飛行機内など、自動で標準電波を受信したり、スマートフォンと接続しては困るような場合、自動時刻合わせを無効にできます。自動時刻合わせを有効に戻すときも同じ操作です。

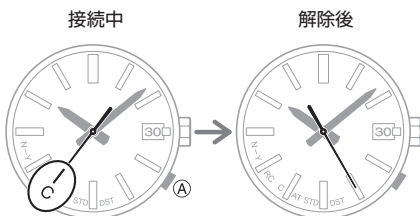
1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離します。  
時計とスマートフォンが接続されます。



3. 画面に従って操作して、自動時刻合わせを有効または無効に設定します。

## ペアリングを解除する

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、A ボタンを押して接続を解除します。



2. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
3. 画面に従って操作して、ペアリングを解除します。

## スマートフォンを買い替えたとき

今まで接続したことのないスマートフォンと本機を Bluetooth 接続する場合は、ペアリング操作が必要です。

🔗 ③ ペアリングする

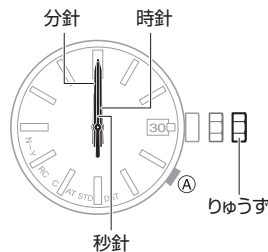
## 針や日付の補正

強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻や日付の位置が合っていないことがあります。そのようなときは、針や日付の位置を補正します。

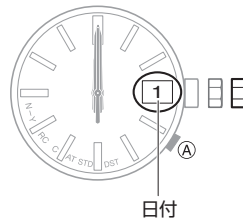
- 時計、分針、秒針は、自動で補正されます。

### 針や日付の位置を補正する

1. りゅうずを 2 段引きます。
2. A ボタンを 5 秒以上押し続け、秒針が 12 時位置に移動したら指を離します。  
時計、分針、秒針の自動補正が始まります。  
● 補正が完了すると、針の位置は以下のようになります。



3. A ボタンを押します。  
日付が「1」で停止することを確認します。



4. 日付が「1」になっていないときは、りゅうずを回して日付を「1」に合わせます。
5. りゅうずを戻します。

- 上記の操作後は、時刻と日付を合わせてください。

🔗 時刻合わせについて

### 参考

- りゅうずを引いた状態で約 30 分間何も操作しないと、操作が効かなくなります。りゅうずをいったん戻し、操作を最初からやり直してください。りゅうずを戻すと、それまでに補正した針は、補正された状態になります。

## 補足

操作説明以外に必要な情報はここにまとめています。必要に応じてご覧ください。

### 都市(タイムゾーン)一覧

時差	秒針位置	代表的な都市	受信電波
±0*	0	ロンドン、ダブリン	MSF、DCF77
+1*	1	パリ、ローマ	
+2*	2	アテネ、カイロ	
+3	3	ジェッダ、モスクワ	-
+4	4	ドバイ、アブダビ	-
+5	5	カラチ	-
+6	6	ダッカ	-
+7	7	バンコク、ジャカルタ	-
+8*	8	ホンコン(香港)、シンガポール	BPC
+9*	9	東京、ソウル	JJY
+10	10	シドニー、グアム	-
+11	11	ヌーメア、ポートビラ	-
+12	12	ウェリントン、クライストチャーチ	-
+13	13	ヌクアロファ	-
+14	14	クリスマス島	-
-12	48	ペーカー島	-
-11	49	パゴパゴ	-
-10	50	ホノルル、パペーテ	-
-9	51	アンカレジ、ノーム	-
-8*	52	ロサンゼルス、バンクーバー	WWVB
-7*	53	デンバー、エドモントン	
-6*	54	シカゴ、メキシコシティ	
-5*	55	ニューヨーク、モントリオール	-
-4*	56	ハリファックス、カラカス	-
-3	57	リオデジャネイロ、ブエノスアイレス	-
-2	58	フェルナンド・デ・ノローニャ	-
-1	59	ブライア	-

\* 標準電波を受信できるタイムゾーンです。

- スマートフォンとの通信により、上記以外の時差の都市がホーム都市になっているときは、秒針が 45 秒を示します。
- この表は 2018 年 7 月現在のものです。

## 対応するスマートフォン

本機と通信できるスマートフォンについてはカシオホームページでご確認いただけます。  
[https://world.casio.com/os\\_mobile/wat/](https://world.casio.com/os_mobile/wat/)

## 仕様一覧

### 精度:

電波受信、またはスマートフォンとの通信による時刻合わせができない場合は、平均月差±15秒

### 基本機能:

時・分・秒、日付(2000~2099年までのフルオートカレンダー)

### 電波受信機能:

標準電波 自動受信・手動受信  
 受信局自動選択機能(JJY、MSF/DCF77で対応)

受信電波 コールサイン:

JJY(40kHz/60kHz)、BPC(68.5kHz)、  
 WWVB(60kHz)、MSF(60kHz)、DCF77  
 (77.5kHz)

受信結果確認機能

スタンダードタイム/サマータイムの自動/手動切り替え

### モバイルリンク機能:

自動時刻修正機能

決まった時刻に自動で時計を合わせる  
 ワンタッチ時刻修正

手動で接続して時刻を合わせる

携帯電話探索機能

時計操作により、スマートフォンの音を鳴らす

サマータイム自動切り替え機能

スタンダードタイム/サマータイムを自動で切り替える

針位置補正機能

通信仕様

Bluetooth®

周波数帯域 2400MHz~2480MHz

最大送信電力 0dBm(1mW)

通信距離 ~2m(環境により変化)

### その他:

針位置自動補正機能、パワーセービング機能

### 使用電池:

二次電池

### 持続時間:

約5か月

使用条件

自動時刻合わせ:4回/日

パワーセービング:6時間/日

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

## モバイルリンク機能に関する注意事項

### ● 法律上のご注意

● 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しております。電波法の適合または認証を取得していないエリアでご使用になると罰せられることがあります。詳しくは、カシオホームページをご覧ください。  
<https://world.casio.com/ce/BLE/>

● 各国の航空法により、航空機内でのご使用は制限されています。航空会社の指示に従ってください。

### ● 安全上のご注意

#### ⚠ 警告 無線について

● 病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

● 高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

● ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。

### ● モバイルリンク機能使用上のご注意

● スマートフォンは、本機の近くに置いてご使用ください。2m以内が目安です。ただし、周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。

● 本機は、他の機器(電気製品、AV機器、OA機器など)の影響を受けることがあります。特に動作中の電子レンジには影響を受けやすく、その近くでは本機が正常に通信できないことがあります。逆に本機の影響で、テレビやラジオに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。

● 本機の Bluetooth は無線 LAN 対応機器と同一の周波数帯(2.4GHz)を使用しているため、お近くで使用すると電波干渉が発生し、本機と無線 LAN 対応機器の双方で通信速度の低下や雑音、通信不能の原因となる場合があります。

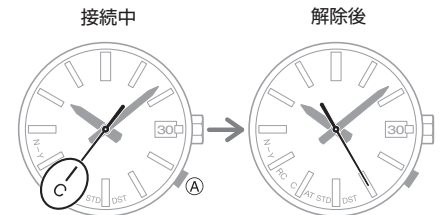
● 本機からの電波を止める必要があるときは秒針が[C]を指しているときは、本機は電波を発信しています。

また、秒針が[C]を指していなくても、1日4回時刻合わせのため、自動で時計とスマートフォンが接続します。

病院内や航空機内など、電波の使用を禁止された区域でお使いになるときは、以下のようにご対応ください。

### ● 電波の発信を止める

A ボタンを押して Bluetooth 接続を解除してください。



### ● 自動時刻合わせを無効にする

CASIO WATCHES で時計とスマートフォンを同期しないように設定してください。  
 ☞ CASIO WATCHES で自動時刻合わせを無効にする

## 無線に関するご注意

● 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けています。無線局の免許は不要です。

● 本機は、工事設計認証を受けています。以下の事項は法律で罰せられることがあります。  
 - 分解および改造すること

● 無線 LAN は、本機と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。

● 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。

- 電子レンジ等の磁場、静電気、不要放射電波の発生する機器の近く
- 鉄筋コンクリート(マンションなど)や鉄骨構造の建物内
- 大型金属製家具の近く
- 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組んだりしたとき
- 腕時計とスマートフォン等が別々の部屋にある場合(障害物がある場合)

- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することも考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることには使用しないでください。

<以下、ARIB(一般社団法人 電波産業会)に準ずる>

- 本機は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式は DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH、FH-OFDM 複合方式以外の"その他の方式"です。また、想定される干渉距離は約 10m です。

2.4 XX1

- 本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。
3. 不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問合せ先」(「取扱説明書」を参照)にお問い合わせください。

## 商標、登録商標について

- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、カシオ計算機(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- iPhone、App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- iOS は米国シスコの商標または登録商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- GALAXY、GALAXY Note、GALAXY S は Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。
- Android および Google Play™ は、Google LLC の商標または登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 困ったときは

### 電波受信(標準電波)

#### Q1 電波を受信できない

時計は充電されていますか？

充電不足の場合は、電波を受信できません。充電量が回復するまで光を当ててください。

↓ **充電する(ソーラー充電)**

自動時刻合わせは有効になっていますか？

自動時刻合わせを無効にしていると、電波を受信できません。自動時刻合わせを有効にしてください。

↓ **CASIO WATCHES で設定する場合**  
**時計を操作して設定する場合**

タイムゾーンは正しく設定されていますか？

タイムゾーンが間違っていると、正しい時刻を表示しません。タイムゾーンを正しく設定してください。

↓ **タイムゾーンを設定する**

それでも電波を受信できない

時計が以下の状態のときは、標準電波を受信できません。

- 節電状態レベル 2 のとき
- りゅうずを引いているとき

受信に成功しないときは、時刻や日付を手動で合わせてください。

#### Q2 電波の受信が成功しない

受信に適した場所ですか？

周辺の環境を確認し、電波を受信しやすい所で受信してください。

↓ **受信に適した場所**

受信中は時計に触れるのを控えていますか？

受信中はできるだけ時計を動かしたり、操作したりしないでください。

送信所から電波が送信されていますか？

送信所から標準電波が送信されていない可能性があります。

独立行政法人情報通信研究機構(NICT)日本標準時グループのホームページ等をご確認ください。

#### Q3 受信に成功したはずなのに、時刻や日付が合わない

タイムゾーンをお使いの地域に設定していますか？

タイムゾーンをお使いの地域に設定してください。

↓ **タイムゾーンを設定する**

針や日付の位置は合っていますか？

針や日付の位置を修正してください。

↓ **針や日付の補正**

それでも日時合わない

時刻や日付を手動で合わせてください。

↓ **時刻や日付を設定する**

### ペアリングできない

#### Q1 時計とスマートフォンが一度も接続(ペアリング)できない

機種は対応していますか？

お使いのスマートフォンと OS が対応機種となっているかご確認ください。対応機種についてはカシオホームページをご覧ください。

↓ [https://world.casio.com/os\\_mobile/wat/](https://world.casio.com/os_mobile/wat/)

CASIO WATCHES をインストールしましたか？

時計と接続するためには、CASIO WATCHES をスマートフォンにインストールする必要があります。

↓ **① アプリケーションをインストールする**

Bluetooth は設定しましたか？

スマートフォンの Bluetooth を設定してください。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

**iPhone をお使いの方**

- 「設定」→「Bluetooth」→オン

**Android をお使いの方**

- Bluetooth をオンにしてください。

上記以外

一部のスマートフォンで CASIO WATCHES を使用する場合、スマートフォンで BT Smart の設定を無効にする必要があります。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ホーム画面で「メニュー」→「本体設定」→「Bluetooth」→「メニュー」→「BT Smart 設定」→「無効にする」

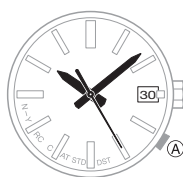
## 再接続できない

**Q1** 時計とスマートフォンが再接続できない

CASIO WATCHES は起動していますか？

CASIO WATCHES が終了していると、時計とスマートフォンの再接続ができません。

スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離してください。



スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離してください。



**Q2** スマートフォンの機内モードを有効にしたら接続できなくなった

スマートフォンの機内モードを有効にすると、時計と接続できません

スマートフォンの機内モードを解除してから、スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離してください。



**Q3** 時計の自動時刻合わせを無効にしたら接続できなくなった

時計の自動時刻合わせを有効にしてから、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離してください。

- ☞ CASIO WATCHES で設定する場合
- ☞ 時計を操作して設定する場合



**Q4** スマートフォンの Bluetooth をオンからオフにしたら接続できなくなった

スマートフォンの Bluetooth をオフからオンにし、ホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離してください。



**Q5** スマートフォンの電源を切ったら接続できなくなった

スマートフォンの電源を入れ、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離してください。



## どうしても接続できない場合

**Q1** どうしてもスマートフォンと時計が接続できない

スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の A ボタンを 2.5 秒以上押し続け、秒針が [C] に移動したら指を離してください。



ペアリングをやり直しましたか？

ペアリングを解除した後、ペアリングをやり直してください。

- ☞ ペアリングを解除する

それでも接続できない場合

以下の手順で時計からペアリング情報を削除した後、再度ペアリングをしてください。

- ① りゅうずを 2 段引きます。
- ② A ボタンを 10 秒以上押し続けます。ペアリング情報が削除されると、秒針が [C] を示します。
- ③ りゅうずを戻します。

## スマートフォンを機種変更した場合

**Q1** 今使っている時計を別のスマートフォンと接続したい

お使いになっている時計と接続したいスマートフォンをペアリングしてください。

- ☞ スマートフォンを買い替えたとき

## Bluetooth 接続による自動時刻修正機能 (Time Adjustment)

**Q1** どのタイミングで時刻を合わせるのですか？

時刻合わせのタイミングは、午前 12 時半頃、午前 6 時半頃、午後 12 時半頃、午後 6 時半頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻が合います。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。

## Q2 自動修正の時刻になっても時刻が合わない

時刻合わせのタイミングが遅れていますか？

都市の設定を変更したり、手で時刻を合わせたりすると、それから24時間は自動時刻修正が起動しません。これらの操作の後、24時間経過すると自動時刻修正が機能するようになります。

自動時刻合わせは有効になっていますか？

自動時刻合わせを無効にしていると、時刻合わせのタイミングになっても時刻合わせを開始しません。自動時刻合わせを有効にしてください。

- ☞ CASIO WATCHES で設定する場合
- ☞ 時計を操作して設定する場合

## Q3 正しい時刻が表示されない

スマートフォンが圏外の状態になっているなどでネットワークに接続していない場合は、スマートフォンの時刻が正しくない可能性があります。その場合は、スマートフォンをネットワークに接続して時刻を合わせてください。

## 針の動きと表示

### Q1 秒針が2秒ごとに動いている

充電量が不足しています。充電量が回復するまで光を当ててください。

- ☞ 充電する(ソーラー充電)

### Q2 すべての針が停止し、ボタン操作ができない

充電切れです。充電量が回復するまで光を当ててください。

- ☞ 充電する(ソーラー充電)

### Q3 突然、針の動きが速くなった

以下の原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。

- パワーセービング機能が解除され、復帰している。  
☞ 節電(パワーセービング機能)
- 標準電波を受信して、時刻合わせをしている。  
☞ 標準電波で時刻を合わせる
- スマートフォンと接続して時刻を修正している。  
☞ 自動で時刻を合わせる

## Q4 針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった

充電不足です。回復するまで(約15分間)お待ちください。明るい場所に置いて充電すると早く回復します。

## Q5 現在時刻の表示が9時間、3時間15分など区切りのよい時間でずれている

都市の設定が正しくありません。正しく設定してください。

- ☞ タイムゾーンを設定する

## Q6 現在時刻の表示が1時間や30分など区切りのよい時間でずれている

サマータイム設定が正しくありません。正しく設定してください。

- ☞ タイムゾーンを設定する

## Q7 針や日付の位置が合っていない

強い磁気や衝撃の影響で針や日付の位置が合っていないことがあります。針や日付の位置を補正してください。

- ☞ 針や日付の位置を補正する

- 手で針や日付の位置を補正したい場合は、以下をご覧ください。

- ☞ 針や日付の補正

## りゅうずの操作

### Q1 りゅうずを回しても何も操作できない

りゅうずを引いたまま2分以上(針や日付の位置を補正している場合は約30分間)何も操作しないと、操作が効かなくなります。りゅうずをいったん戻した後、再度引いてください。

- ☞ りゅうずを使う